

事業評価シート（平成24年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	サッカー文化の振興によるまちづくり事業		
事業担当	社会教育部 スポーツ課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'02	②〈感性〉 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ	
	'01	1 生涯にわたる学習・スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実する	
根拠法令等	平塚市スポーツ団体補助金交付要綱		
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働：文化スポーツまちづくり振興財団】		
目的・目標		事業の概要	
湘南ベルマーレによるサッカー指導等により、サッカー文化の振興が図られています。		サッカー文化を振興するため、湘南ベルマーレによる小学校巡回授業やコーチによるサッカー教室等を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	小中学生トレーニングセンター指導者派遣回数			単位	回
	説明・算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標	37	37	37	37	
	実績	37	37	37		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	小中学生トレーニングセンター参加者数			単位	人
	説明・算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標	3000	3000	3000	3000	
	実績	3559	3104	2772		
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標					
	実績					
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成24年度の主な取組と成果						
普及事業として「小学校巡回授業」、強化育成事業として「小・中学生トレーニングセンターへの指導者派遣」、体験事業として「チャレンジイベント」を実施しました。巡回授業では、思いやりや協調性が育てられていること、また興味関心が高まったとの報告があり、トレーニングセンターは、サッカー技術とともに礼儀や積極性等の指導により、選手の人間性の成長にも寄与しています。イベントでは、女の子や親子連れが喜んで参加するなどサッカーを親しみ、楽しんでもらうことに有効でした。						
平成24年度の検証結果	A：成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	スポーツのまち、サッカーのまち「ひらつか」を推進するため、湘南ベルマーレを中心としたサッカー文化の振興は必要です。	● 高 ○ 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	湘南ベルマーレと共にサッカー文化を振興することは、市民スポーツの普及に大きく貢献することができます。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	地域に根ざしたプロサッカーチームとして市民とふれあうことは、スポーツのみならず地域の活性化につながるから妥当です。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	平塚市まちづくり財団との協働により効率的にサッカー文化の振興を図っています。	○ 高 ● 中 ○ 低
今後に向けた課題の分析				
心身の発達やその後のスポーツの関わりにも効果がある幼少期に重点を置いた事業補助へ展開を図るため、それらの事業成果について様々な視点での検証が必要になります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 予算額
事業内容		小・中学生トレーニングセンター指導者派遣、小学校巡回授業	小・中学生トレーニングセンター指導者派遣、小学校巡回授業	小・中学生トレーニングセンター指導者派遣、小学校巡回授業	小・中学生トレーニングセンター指導者派遣、小学校巡回授業
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	2,685	2,664	2,649	2,428
事業費 (A)		2,685	2,664	2,649	2,428
執行率 (%)		99.56	98.78	98.22	
内訳	職員 (人)	0.04	0.04	0.04	0.07
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		331	325	321	557
フルコスト (A+B)		3,016	2,989	2,970	2,985

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成26年度の取組方針	幼少期からサッカーをきっかけとしてスポーツに親しめるよう幼稚園保育園巡回教室や幼児交流サッカー大会等の事業を補助対象としていくことから、事業成果を様々な視点で検証を行い、サッカーを主体としたスポーツの振興が図れるような事業として取り組んでいきます。
課長コメント	湘南ベルマーレを市の財産と考え、サッカーをきっかけとしてスポーツに親しみ、興味・関心が高められるよう、今後も湘南ベルマーレと協議を重ねながら効果的な事業の展開を図ります。